

2022年3月期 決算説明資料



2022年5月26日

北越コーポレーション株式会社

■ 決算の概要

- ◆ 前々年度は新型コロナウイルス感染症の影響により極端な需要の落ち込みが見られたが、紙・パルプ共に一定の需要の回復が見られたことにより、国内・海外共に売上高は増収。
(海外売上高比率 2021/3期 31% → 2022/3期 38%)
- ◆ 3Q以降に原燃料価格の高騰によるマイナス影響が拡大したものの、紙輸出価格やパルプ価格の上昇と販売数量の増加により、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも過去最高益を更新。
- ◆ 中期経営計画の経営指標は売上高を除き1年前倒しで達成。
(経営指標:売上高2,800億円、営業利益150億円、経常利益200億円、親会社株主に帰属する当期純利益150億円、ROE7.0%、EBITDA350億円)

(単位：百万円)

	2021/3期	2022/3期	増減	増減率
売上高	222,454	261,616	39,162	17.6%
営業利益	1,701	20,455	18,753	—
経常利益	9,756	29,514	19,758	202.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	14,172	21,206	7,033	49.6%

2022年3月期 セグメント別(売上高・営業利益)実績

(単位：百万円)

	2021/3期		2022/3期		増減額		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
紙パルプ事業	198,770	673	240,002	19,241	41,231	18,568	20.7%	—
パッケージング・紙加工事業	15,599	89	13,609	▲71	▲1,990	▲161	▲12.8%	—
その他のセグメント等	8,083	939	8,004	1,285	▲78	346	▲1.0%	36.9%
合計	222,454	1,701	261,616	20,455	39,162	18,753	17.6%	—

※ 売上高：外部顧客への売上高

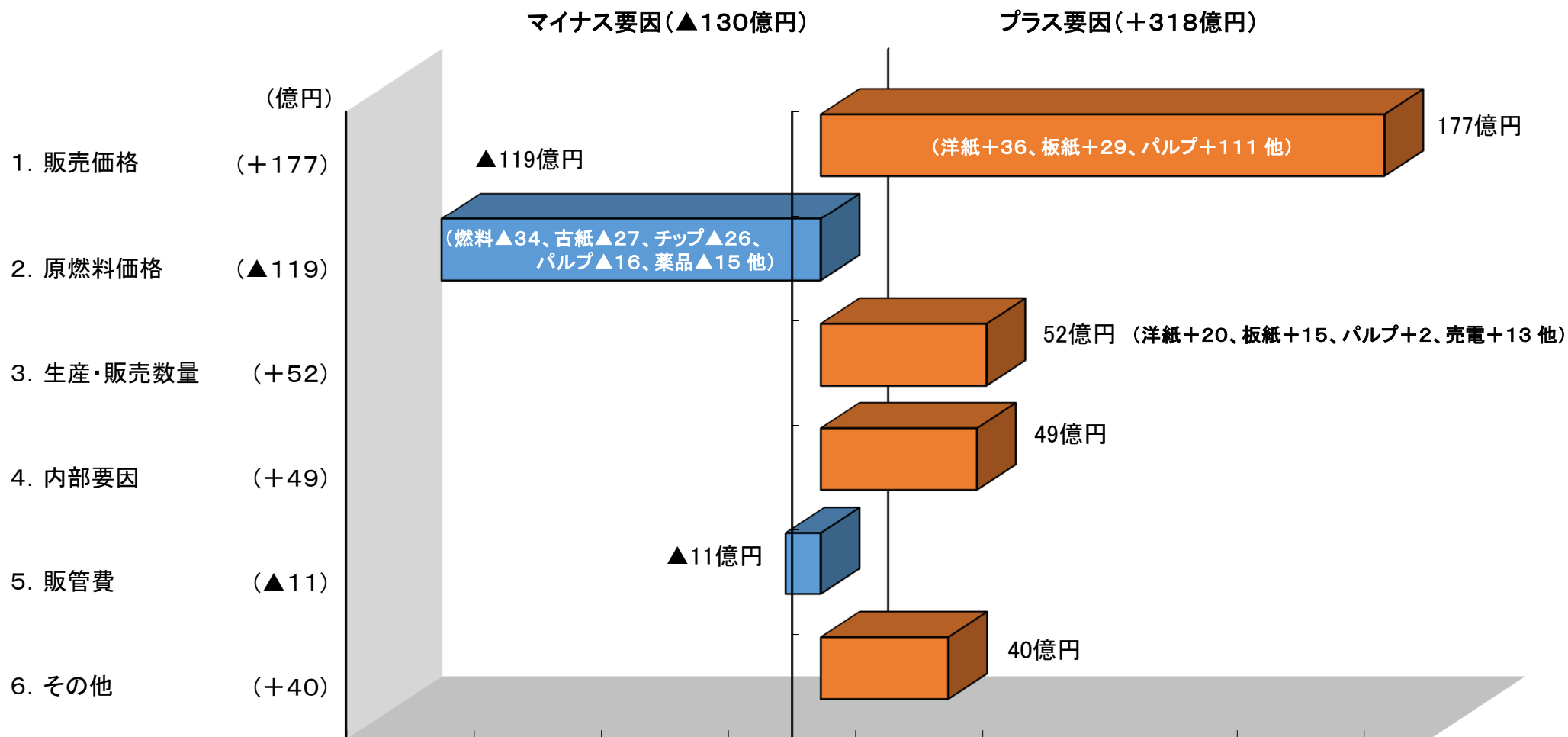
※ その他のセグメント等に調整額を含む

2022年3月期 連結販売実績

	2021/3期			2022/3期			差異			増減率	
	数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	金額
	千トン	円/kg	億円	千トン	円/kg	億円	千トン	円/kg	億円		
洋紙	1,003	106.65	1,069	1,095	107.99	1,182	92	1.34	113	9.2%	10.6%
板紙	520	79.97	416	585	87.00	509	65	7.04	93	12.5%	22.3%
紙計	1,523	97.53	1,485	1,680	100.68	1,691	157	3.15	206	10.3%	13.9%
パルプ	694	52.21	363	703	71.84	505	8	19.63	142	1.2%	39.2%
その他			140			204			64		45.7%
紙パルプ事業 合計			1,988			2,400			412		20.7%
パッケージング・ 紙加工事業			156			136			▲ 20		▲ 12.8%

連結営業利益 対前年増減要因

【2021年3月期 17億円 ⇒ 2022年3月期 205億円 差異 188億円】



2021年3月期
為替: 106円/\$
ドバイ原油: \$45/bbl
減価償却費: 145億円



2022年3月期
為替: 113円/\$
ドバイ原油: \$78/bbl
減価償却費: 132億円

連結貸借対照表

(単位: 億円)

	21/3期	22/3期	増減	主な増減内訳
現預金	298	303	4	
売上債権	554	679	125	売掛金101
たな卸資産	475	564	89	商品及び製品49、原材料及び貯蔵品38
その他流動資産	74	57	▲ 16	
有形・無形固定資産	1,291	1,178	▲ 113	設備投資額135、減価償却費▲132、固定資産売却▲43、減損▲79 他
投資その他の資産	939	989	49	
資産合計	3,631	3,770	139	

仕入債務	235	267	32	
有利子負債	1,140	991	▲ 149	社債▲100、長期借入金▲53、短期借入金▲25、CP30
その他負債	302	342	40	
負債合計	1,677	1,600	▲ 77	
純資産合計	1,954	2,170	216	利益剰余金187、為替換算調整勘定26

■ 決算の概要

- ◆ 各種製品の価格修正効果や、為替の円安進行、パルプ市況の状況などを踏まえ、売上高は中期経営計画の指標である2,800億円を見込む。
- ◆ 価格修正効果による増益要因があるものの、不安定な世界情勢に起因した原燃料価格の更なる高騰によるマイナスをカバーするに至らず、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも減益見込み。
- ◆ 普通配当については前期の年間14円*から今期18円に増配予想。

*前期は普通配当14円＋特別配当10円

(単位：百万円)

	2022/3期 実績	2023/3期 予想	増減	増減率
売上高	261,616	280,000	18,383	7.0%
営業利益	20,455	11,000	▲ 9,455	▲ 46.2%
経常利益	29,514	14,000	▲ 15,514	▲ 52.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	21,206	10,000	▲ 11,206	▲ 52.8%

■ 決算の概要

- ◆ 当期は利益の期中変動が大きく、営業利益は1～2Qから3～4Qで80億円改善となる見込み。

(単位：百万円)

	通 期	内 訳		1-2Q → 3-4Q 増 減
		1 ～ 2 Q	3 ～ 4 Q	
売 上 高	280,000	130,000	150,000	20,000
営 業 利 益	11,000	1,500	9,500	8,000

営業利益の主な変動要因	1 ～ 2 Q	3 ～ 4 Q
○アルパック関連		
・ 物流トラブルによる出荷制限	影響あり	回復見込み
・ 18ヶ月毎の定期検査	5月実施	なし
○その他		
・ 単体 定期検査	多い	少ない
・ 江門星輝 中国市況	低調に推移	回復見込み

2023年3月期 セグメント別(売上高・営業利益)予想

(単位:百万円)

	2022/3期 実績		2023/3期 予想		増減額		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
紙パルプ事業	240,002	19,241	258,000	9,700	17,997	▲ 9,541	7.5%	▲ 49.6%
パッケージング・ 紙加工事業	13,609	▲ 71	14,000	100	390	171	2.9%	—
その他の セグメント等	8,004	1,285	8,000	1,200	▲ 4	▲ 85	▲ 0.1%	▲ 6.7%
合計	261,616	20,455	280,000	11,000	18,383	▲ 9,455	7.0%	▲ 46.2%

※ 売上高：外部顧客への売上高

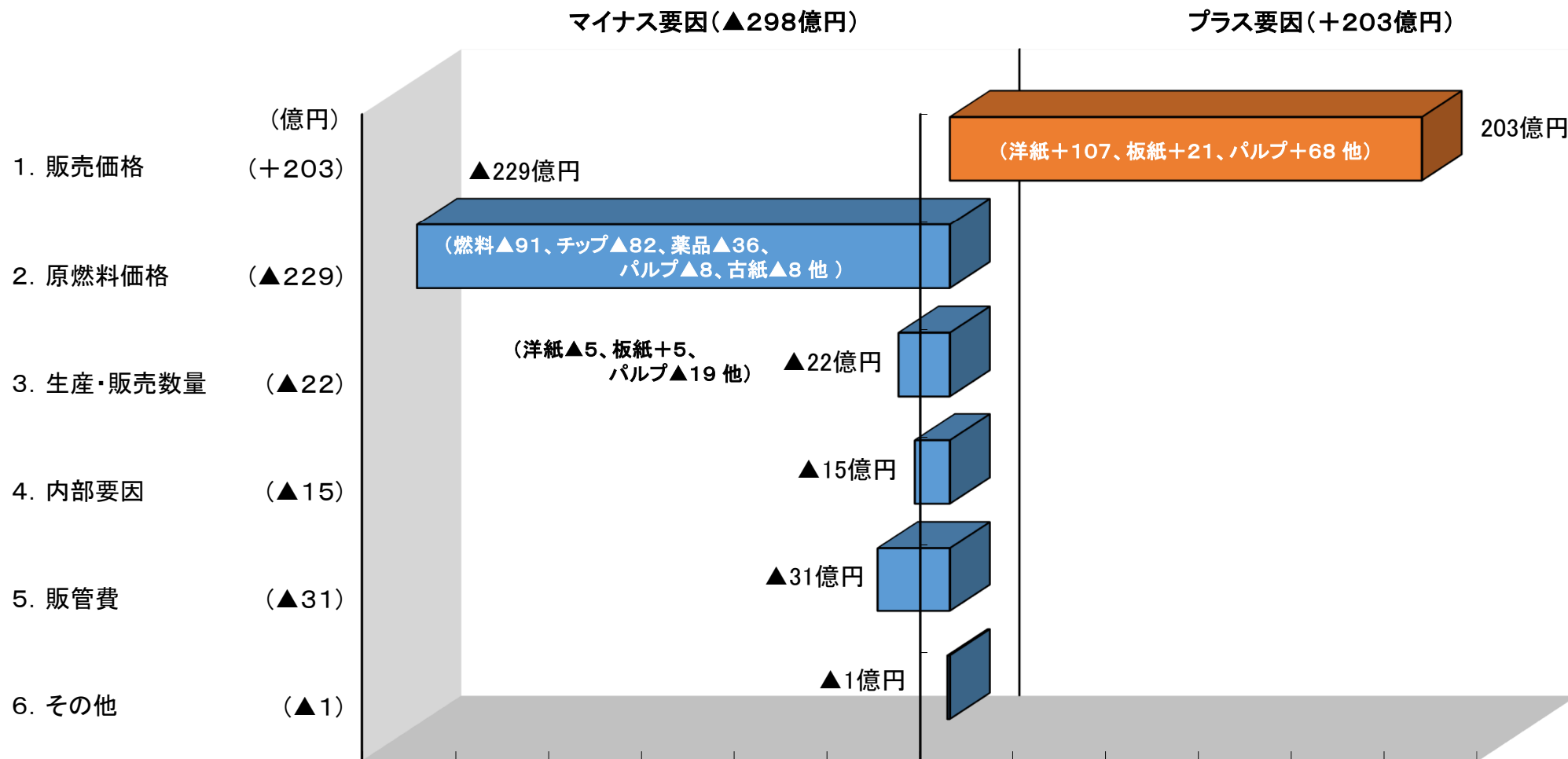
※ その他のセグメント等に調整額を含む

2023年3月期 連結販売見込み

		2022/3期 実績			2023/3期 予想			差異			増減率	
		数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	金額
		千トン	円/kg	億円	千トン	円/kg	億円	千トン	円/kg	億円		
洋	紙	1,095	107.99	1,182	1,084	117.74	1,276	▲ 11	9.75	93	▲ 1.0%	7.9%
板	紙	585	87.00	509	625	93.16	582	40	6.15	73	6.8%	14.4%
紙	計	1,680	100.68	1,691	1,708	108.75	1,858	29	8.07	167	1.7%	9.9%
パ	ル	703	71.84	505	639	89.93	574	▲ 64	18.10	70	▲ 9.1%	13.8%
そ	の			204			148			▲ 56		▲ 27.6%
紙	パルプ事業											
合	計			2,400			2,580			180		7.5%
パッケージング・	紙加工事業			136			140			4		2.9%

2023年3月期予想 連結営業利益 対前年増減要因

【2022年3月期 205億円 ⇒ 2023年3月期 110億円 差異 ▲95億円】



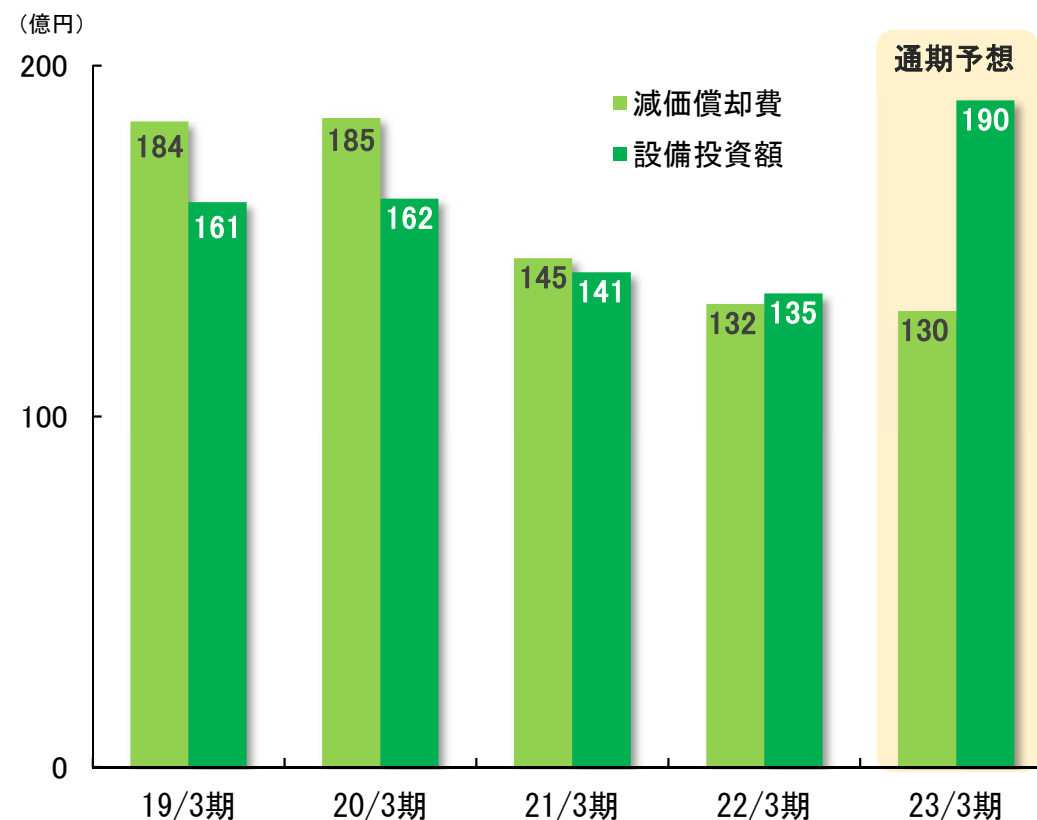
2022年3月期
為替: 113円/\$
ドバイ原油: \$78/bbl
減価償却費: 132億円



2023年3月期
為替: 125円/\$
ドバイ原油: \$105/bbl
減価償却費: 130億円

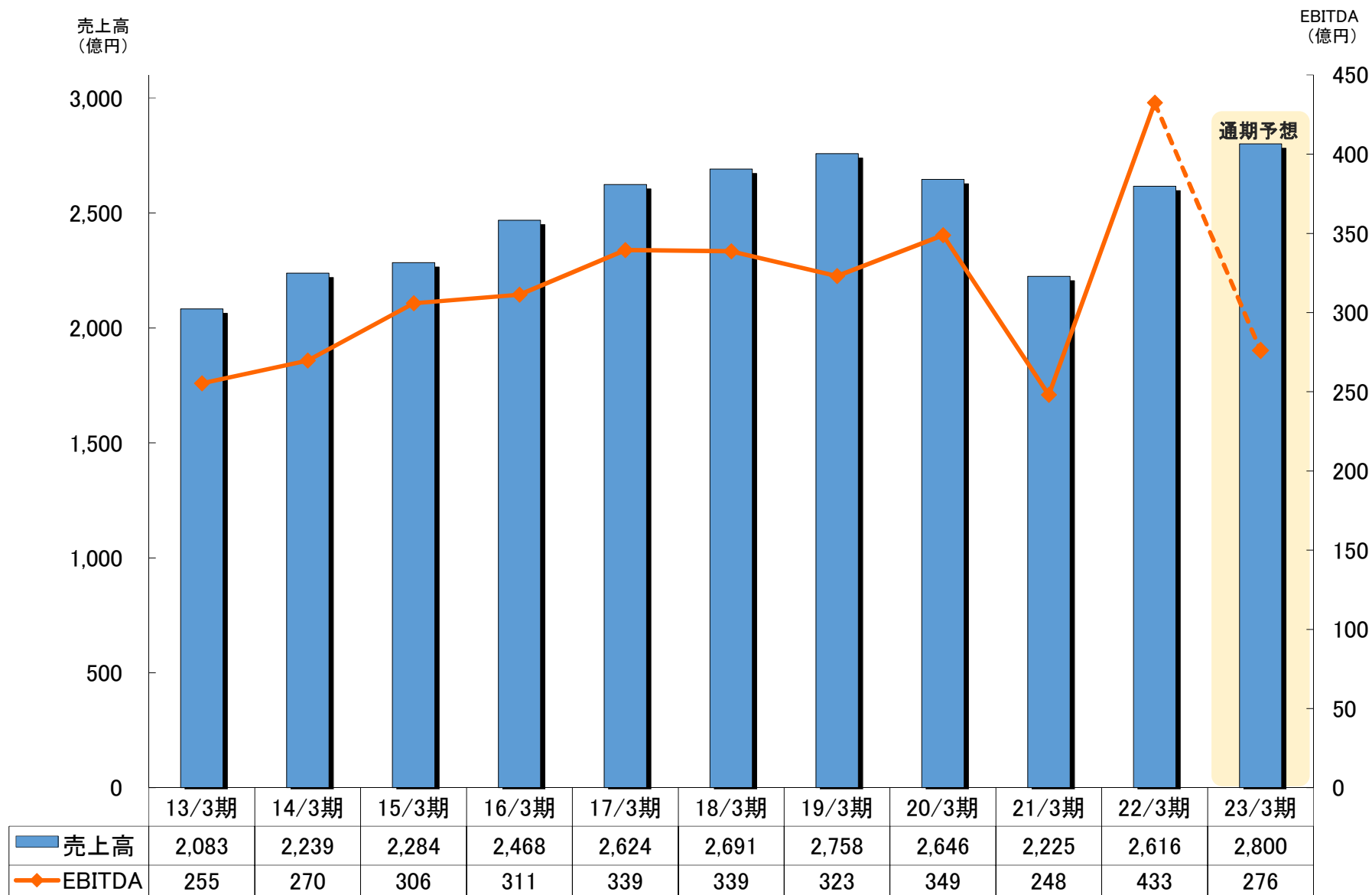
設備投資

	今年度 投資予定額
北越コーポレーション	126億円
アルパック	46億円
江門星輝造紙	5億円
北越パッケージ	3億円
その他子会社	10億円
今年度設備投資予定総額	190億円



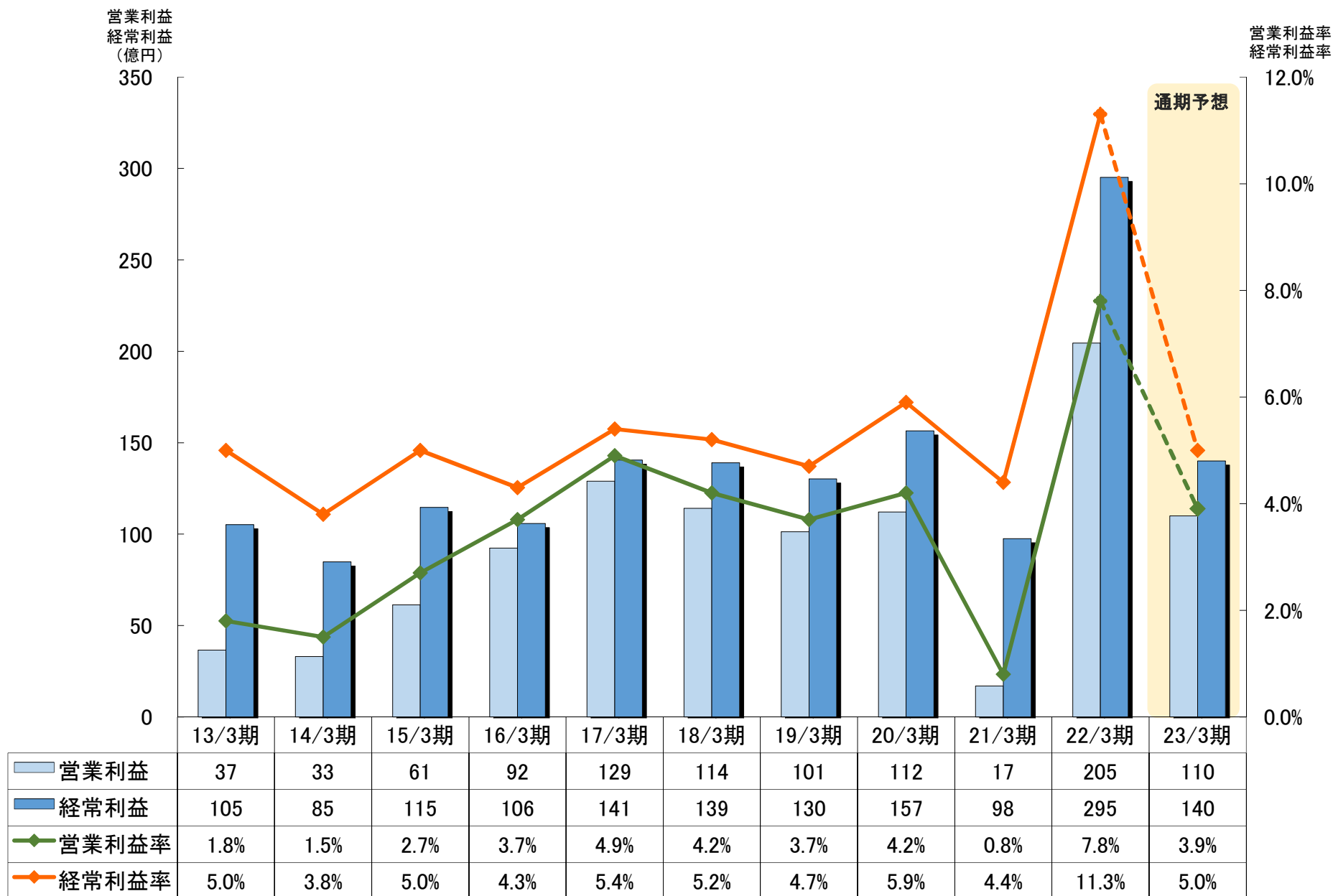
参考資料

連結業績(売上高・EBITDA)の推移

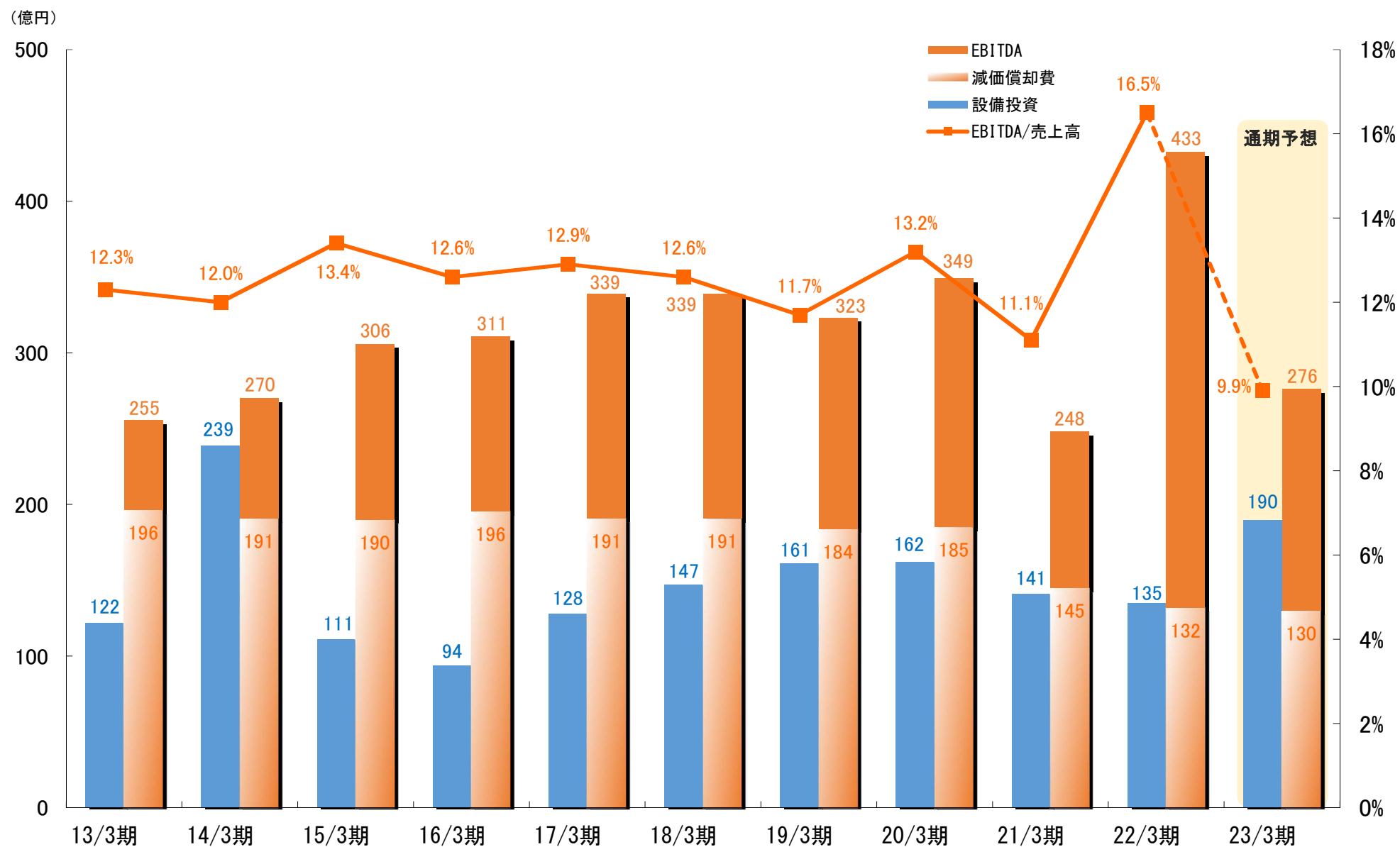


EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

連結業績(営業利益・経常利益・営業利益率・経常利益率)の推移

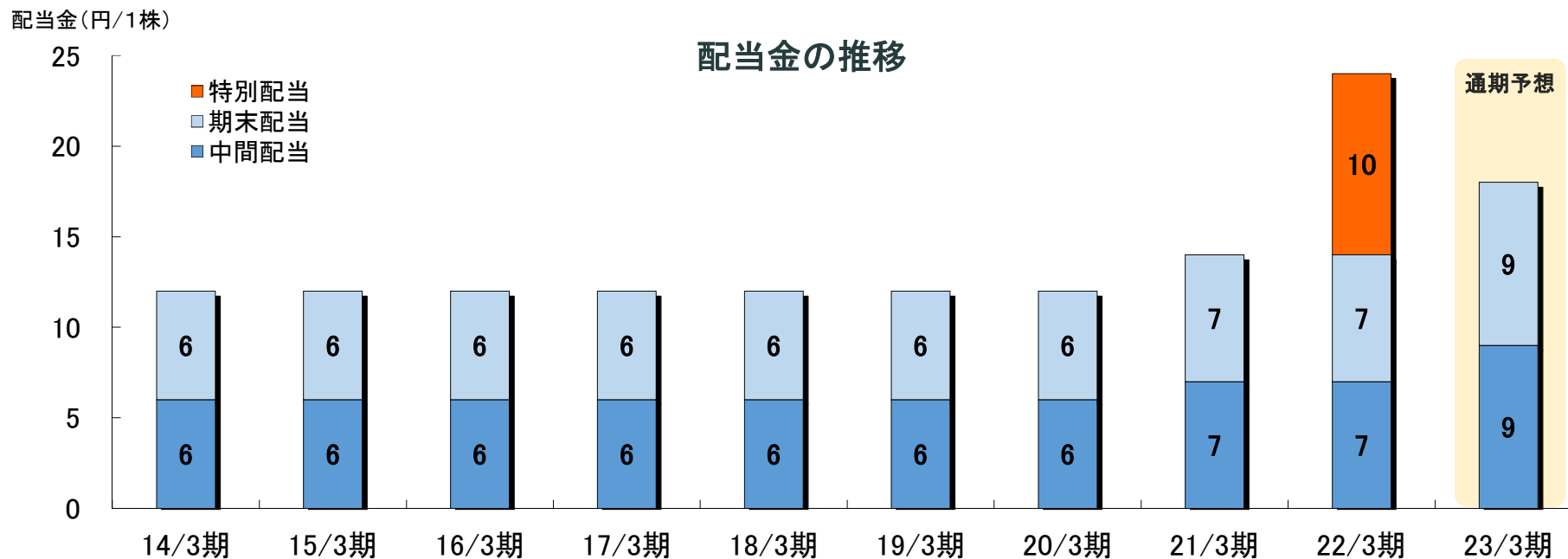
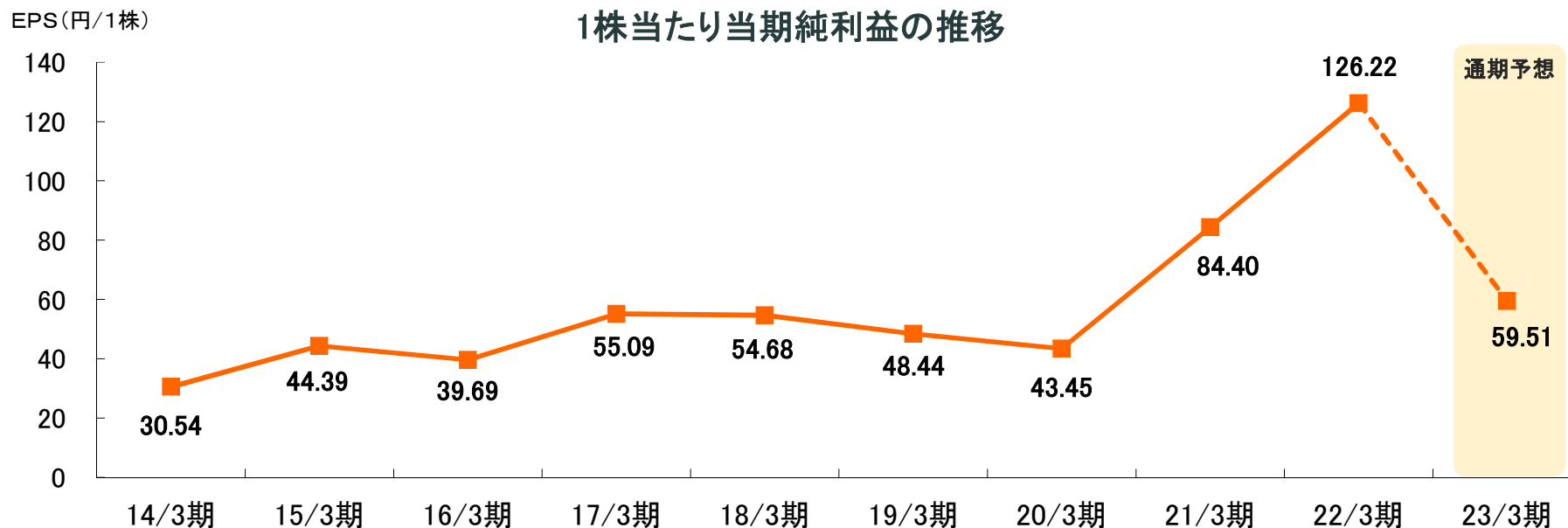


設備投資・EBITDAの推移



EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

利益配当の推移



連結主要指標の推移

(単位：百万円)

	2013年度 (14/3期)	2014年度 (15/3期)	2015年度 (16/3期)	2016年度 (17/3期)	2017年度 (18/3期)	2018年度 (19/3期)	2019年度 (20/3期)	2020年度 (21/3期)	2021年度 (22/3期)	2022年度 通期予想
売上高	223,864	228,400	246,849	262,398	269,099	275,807	264,618	222,454	261,616	280,000
営業利益 (営業利益率)	3,307 (1.5%)	6,139 (2.7%)	9,236 (3.7%)	12,900 (4.9%)	11,414 (4.2%)	10,130 (3.7%)	11,208 (4.2%)	1,701 (0.8%)	20,455 (7.8%)	11,000 (3.9%)
経常利益 (経常利益率)	8,480 (3.8%)	11,462 (5.0%)	10,587 (4.3%)	14,055 (5.4%)	13,907 (5.2%)	13,015 (4.7%)	15,652 (5.9%)	9,756 (4.4%)	29,514 (11.3%)	14,000 (5.0%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,105	8,359	7,476	10,380	10,327	9,155	8,072	14,172	21,206	10,000
EPS (円)	30.54	44.39	39.69	55.09	54.68	48.44	43.45	84.40	126.22	59.51
ROE	3.9%	5.2%	4.5%	6.0%	5.6%	4.8%	4.3%	7.6%	10.3%	4.6%
ROA (経常利益)	2.4%	3.3%	3.0%	3.9%	3.8%	3.5%	4.4%	2.8%	8.0%	3.6%
ネットD/Eレシオ	0.74倍	0.65倍	0.66倍	0.54倍	0.49倍	0.49倍	0.47倍	0.43倍	0.32倍	0.41倍
有利子負債	136,387	123,724	129,585	116,753	108,240	109,725	106,832	113,991	99,088	117,000
減価償却費	19,070	19,006	19,552	19,093	19,065	18,390	18,450	14,482	13,213	13,000
EBITDA	26,972	30,581	31,122	33,936	33,868	32,311	34,881	24,799	43,253	27,600

EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

本資料に掲載されている目標等に関する内容は、計画策定時点における各種の前提に基づいたものであり、その実現性を保証するものではありません。

また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

本資料のお問い合わせ先

北越コーポレーション株式会社 経営企画部
03-3245-4579